

# 三菱UF Jアセットマネジメントダイレクト取扱い規程

(規程の趣旨)

第1条 この規程は、三菱UF Jアセットマネジメント株式会社（以下、「当社」といいます。）がインターネットを通じて提供する「三菱UF Jアセットマネジメントダイレクト」（以下、「当サービス」といいます。）を利用されるにあたって、当社とお客さまとの権利義務関係を明確にすることを目的とするものです。

2 「当サービス」に係る取扱いについては、この規程に定めがない場合には、「投信総合取引約款」をはじめ「約款・規程集」の他の約款及び規程、「投資信託説明書（交付目論見書）」（以下、「目論見書」といいます。）（以下、総称して「投信総合取引約款等」といいます。）により取扱います。

(当サービスの内容)

第2条 「当サービス」において、お客さまは、当社所定の投信総合取引口座について、投資信託の購入・解約の注文、取引履歴の照会等を行うことができます。

2 「当サービス」の内容は、当社が定めるものとします。

(当サービスの利用)

第3条 「当サービス」は、お客さまが、次の各号に掲げる条件をすべて満たしている場合に限りご利用いただけます。

(1) 当社において、投信総合取引口座、投資信託受益権振替決済口座及び特定口座（源泉徴収あり）を開設していること

(2) お客さまご本人（家庭裁判所の審判により補助・保佐・後見が開始された際の成年後見人（以下、「後見人」といいます。）も含みます。）の利用であること

(3) お客さまがインターネットを利用できる環境にあること

(4) お客さまが「当サービス」の内容及び「目論見書」等の内容をご理解いただき、お客さまの責任において「当サービス」をご利用いただけること

2 前項にかかわらず、当社が取引を継続することが望ましくないと判断した場合は「当サービス」をご利用いただけません。

(第三者による利用の禁止等)

第4条 お客さまは、口座名義人であるお客さま以外の方（配偶者や親族を含みます。以下「第三者」といいます。）に「当サービス」を利用させることはできないものとします。

2 お客さまは、「当サービス」の利用に際し第三者による利用がなされた、またそのおそれがある場合は、遅滞なく当社「三菱UF Jアセットマネジメントダイレクトフリーダイヤル」にご連絡ください。「当サービス」の停止など、必要な手続きを行います。

3 当社は、お客さまの「当サービス」の利用に際し、第三者による利用がなされた、またそのおそれがあると認めた場合は、通常行われる連絡手段によりお客さまに通知するとともに、「当サービス」の利

用を一時的に停止できるものとします。ただし、当社が必要と認めた場合は、お客さまに事前に通知することなく「当サービス」の利用を一時的に停止できるものとします。

(本人確認等)

第5条 「当サービス」においては、当社に登録されている「ログインID」、「パスワード」、「取引パスワード」及び「本人確認コード」(以下、「パスワード等」といいます。)との一致の確認、その他当社が定める方法により本人確認を行います。「本人確認コード」は、お客さまが口座開設後、最初にログインされるときにのみご入力いただきます。その後は「ログインID」、「パスワード」及び「取引パスワード」によりお取引いただきます。

なお、「パスワード等」及びその他の本人確認方法、設定方法等は当社が定めるものとし、必要とする場合、変更することができるものとします。

2 当社が前項に従いお客さまの本人確認ができた場合、当該入力をされたお客さまを正当なる利用者みなして「当サービス」の取扱いを行うものとします。

3 お客さまは、取引の安全性を確保するために、パスワードを当社所定の方法により適宜変更するものとします。

4 お客さまがパスワードを指定する場合は、生年月日や電話番号等、他人に推測されやすい番号は避けるとともに、お客さまの責任において厳重に管理するものとします。他人への開示又は他人からの盗み見、他人に推測されやすい番号のご使用等のお客さまの管理の不十分さによるパスワードの漏洩、不正使用にかかる損害については、当社は一切その責任を負いません。

5 お客さまが、当社が定める回数以上、連続して「パスワード等」の入力間違いをした場合、当該「パスワード等」は一時利用不可能となります。ただし、利用不可能となるまでに当社が受け付けた手続は有効に存続するものとします。ご利用を再開される場合は、当社所定の手続に従うものとします。

6 お客さまが「パスワード等」を忘れた場合等は、当社所定の手続に従い「パスワード等」の再設定を行うものとします。

(メールの送付)

第6条 お客さまは、当社にご登録いただいたメールアドレスへ、当社が以下のメールを送信することにご同意いただいたものとします。

- (1) 口座開設お申込み時の不備等のご連絡
- (2) お預かり金の滞留期限の到来時に、お預かり金をお客さまの銀行口座にお振り込みさせていただく旨の通知
- (3) 「当サービス」を提供するにあたり、必要な情報
- (4) その他「当サービス」に付随する情報等

(利用時間等)

第7条 お客さまがご利用いただける「当サービス」の利用時間は、当社所定の時間内とします。

2 前項にかかわらず、システム等の障害、補修等によって、当社は予告なく「当サービス」の一部又は全部の提供を一時停止又は中止することがあります。その場合、当社のホームページへの掲載等、当社

所定の方法によりお客さまに通知します。

3 システム等の障害が生じた場合には、この規程にかかわらず当社所定の方法でお客さまからの注文に応じる場合があります。

(取扱い投資信託)

第8条 「当サービス」における取扱い投資信託は、当社が定める投資信託とします。

(注文等の受付)

第9条 「当サービス」のご利用は、当社が運営する三菱UFJアセットマネジメントダイレクト用のインターネットサイトにログインのうえ、お客さまご本人（後見人も含みます。）で、画面の指示に従って注文等の入力をしていただきます。なお、第10条に定める制限を超える場合、原則入力は受け付けられないものとします。

2 注文等の受付については、お客さまが注文等を入力され、投資信託毎に定められた時間までに当社に到達したものを有効とします。

3 当社は、お客さまの注文等の内容が、次の各号いずれかに該当する場合、原則として当該注文は受け付けません。

(1) お客さまの注文等が、法令諸規則及びこの規程、「投信総合取引約款」等、又は当該注文投資信託の「目論見書」その他の書類に定める事項のいずれかに反している場合

(2) 購入にかかる注文において、あらかじめお客さまから届出ていただいた事項等に基づき、当該注文を受け付けるべきではないと当社が判断した場合

(3) その他、法令や取引の健全性に照らし、注文等を受け付けることが適当でないと当社が判断した場合

(注文数量、金額の制限)

第10条 お客さまが「当サービス」を利用して行える購入にかかる注文の数量又は金額及び金額変更にかかる金額の限度額等を設けることがあります。

2 お客さまが、「当サービス」を利用して行える解約にかかる注文の数量又は金額の限度は、お客さまの預り残高として当社の振替決済口座に記載又は記録されている数量の範囲内とします。

3 お客さまが「当サービス」を利用して行うことができる同一投資信託における注文等の1日あたりの合計件数に限度等を設けることがあります。

4 第1項ないし前項の規定にかかわらず、当社はお客さまに事前に通知することなく、注文等の限度額等を変更することがあります。その場合、当社のホームページへの掲載等、当社所定の方法によりお客さまに通知します。

(注文内容の疑義)

第11条 「当サービス」の利用にかかる注文等の内容について、お客さまと当社の間で疑義が生じた場合には、お客さまの「当サービス」利用時のデータの記録内容をもって確認させていただきます。

2 「当サービス」の利用にかかる注文等の内容について、当社が必要と判断した場合、お客さまへ確認

のご連絡を行わせていただきます。

(当サービスの変更等)

第12条 当社は、お客さまに提供する「当サービス」の内容を変更・中止又は廃止することがあります。その場合、その実施時期等については当社のホームページへの掲載等、当社所定の方法によりお客さまに通知します。

(当サービスの解約)

第13条 次の各号いずれかに該当する場合、「当サービス」は解約されます。

- (1) 「投信総合取引約款」に基づく投信総合取引口座が解約された場合
- (2) お客さまからこの規程の変更についてご同意いただけない場合
- (3) お客さまが「当サービス」をご利用いただくことが不相当であると当社が判断した場合
- (4) お客さまが、法令諸規則又はこの規程、若しくは「投信総合取引約款」等に違反した場合
- (5) その他やむを得ない事由により、当社が「当サービス」の解約を申し出た場合

(情報利用の制限)

第14条 お客さまは、「当サービス」の利用により、当社から提供を受ける情報について、お客さま自身が行う投資判断の情報としてのみ使用するものとし、次の各号に規定する行為は行わないものとします。

- (1) 「当サービス」の営利目的での利用
- (2) 「当サービス」より提供する情報の加工及び再利用
- (3) お客さまの「パスワード等」を第三者に開示し、又はその利用に供する行為
- (4) 「当サービス」より提供する情報をお客さま以外の第三者に漏洩、又は第三者と共同利用する行為

2 当社又は「当サービス」における情報提供者が、前項に反する使用があったものと判断した場合、当社は「当サービス」の提供を中止又は制限することがあります。

(免責事項)

第15条 当社は、次の各号に掲げる事由により生じた損害については、その責任を負いません。ただし、下記第1号から第9号までの各事項について、当社の故意又は重大な過失がある場合はこの限りではありません。

- (1) お客さまの「パスワード等」の漏洩、盗用又は不正使用
- (2) お客さま自身で入力したか否かにかかわらず、第5条の規定により本人確認を行った注文等
- (3) 第7条第2項に定める「当サービス」の一時停止
- (4) お客さまが正確な数字入力又は操作を行ったか否かにかかわらず、第9条の規定により確定した注文等
- (5) 第12条に定める「当サービス」の内容の変更・中止又は廃止
- (6) 通信回線、通信機器、アクセスプロバイダー、閲覧ソフト、コンピューターシステム及び機器等の障害等による情報伝達の遅延、不能、誤作動、未執行等

- (7) 「当サービス」で提供する情報の遅延、中断、停滞、誤謬及び欠陥
- (8) コンピューターウイルスや第三者による妨害、侵入、情報改変等による障害の発生
- (9) 注文等の執行等の「当サービス」による取引の、天災地変、政変、同盟罷業、外貨事情の急変、外国為替市場の閉鎖その他不可抗力と認められる事由による遅延又は不能
- (10) 前条第2項に定める「当サービス」の提供の中止又は制限
- (11) お客様がこの規程又は「投信総合取引約款」等に反した取引を行ったことにより生じた損害

(規程の変更)

第16条 この規程の変更の取扱いは、「投信総合取引約款」の定めるところに準じます。

以上

2018年11月19日制定

2018年12月17日改定

2023年10月1日改定